

年 組 番 名前

水と養分の通り道

- 根から吸収された水や養分が通る道 → 道管
- 葉で作られた養分が通る道 → 篩管
- 篩管と道管が集まって、束になった部分を 維管束 といい、その形状は、ホウセンカのように、円形に並んだものと、トウモロコシのように 全体に散らばった ものがある。

根のつくり

- 植物の根のつくりには 主根 と 側根 からなるものや、ひげ根 からなるものがある。
- 根の先端には、水や養分を吸収する 根毛 がついている。

葉のつくり

- 葉の部分で維管束の通っている筋を 葉脈 という。
- ・ 葉脈が平行になっている 平行脈 と、葉脈が網目状になっている 網状脈 がある。

光合成と呼吸

- 植物が日光を受けて二酸化炭素と水からでんぷんと酸素を作り出すはたらきを 光合成 という。
これは葉の中の 葉緑体 で行われる。
- 植物も、動物と同じように 酸素 を取り入れ 二酸化炭素 をはき出す呼吸をしている。
- 葉の表面にある三日月形の細胞に囲まれたすき間を 気孔 といい、酸素や二酸化炭素の出入り口となっている。このすき間から、植物の体内の水が水蒸気として外に出されることを 蒸散 という。